

始業前

「おい！みんな！今日の性処理係 倉持だってよ！」

「マジかよ!？」

「俺、今朝時間なくて抜けなかったんだよな〜♡ぶっ濃いのでるぞ〜♡」

「やっと倉持のデカ乳で抜ける日が…♡♡」

「やっぱり、フェラだよな〜♡」

「え…ぼ、ぼくなにしてもらおうかな…♡」

「あ、あはは〜… あの〜… お手柔らかにお願いしま〜す…」



一時限目

ぐっぽ♡ぐっぽ♡ぐっぽ♡

「ずり〜よ、先生〜 オレ今日、一番最初に抜いてもらうつもりだったのに〜」

「コラ！授業中に騒ぐな！いいから問題解いてろ！」

「……倉持、続けなさい」

「いあ……いあ〜い♡」



ぬる〜い♡

ぐっぽ♡ぐっぽ♡

（倉持…、お前が性処理係の日をどれだけ待ちわびたことか…
このまま、授業が終わるまでずっと ちんぽの世話をさせてやる…♡♡）

「げっ…っぶ♡」
（二時限目からずっとお口使われちゃった… おなか精液でタプタプ…♡）



タッタッタッタ… ガラガラ！

「おい！今日倉持が性処理係ってホントか!？」

「そーだけど… お前、今日学校サボるって言ってなかったか？」

「倉持のおっぱいが見えるのにサボってる場合じゃねえよ!…!」



「倉持、おっぱい使わせてくれ!!!」
ガバっっ!!!

「ええっ!?!ちよっと!」



「倉持のおっぱい、すべすべなのにちんぽにぴったりくっついて気持ちいい♡♡」

「も、もお〜♡」

「うお……♡やべっ……気持ちいい……好きだ……倉持♡」

「調子のいいこと言って……、パイズリできるなら誰でもいいんでしょ……」

「ちげ〜よ♡倉持のおっぱいが良いんだよ♡
ああ〜幸せだ……♡倉持のおっぱいでしか抜けなくなっちまうよ〜♡」

「ふ、ふ〜ん……そーなんだ……♡♡」

「あ〜ヤバツ てる！もう出る！♡」



ぽん♡
ぽん♡

ぽん♡
ぽん♡

四時限目 自習

パンっ♡パンっ♡パンっ♡

「オオッ♡♡オッ♡オホオオオ♡♡♡」

「ゴム買ってきたのマジでナイスすぎだろ！」

「さっきの授業抜け出して買ってきたんだ…。それより、約束通り俺が優先だからな！」

「わかってるって！はやく！自習おわちまうよ！」



パンっ♡パンっ♡

ぽんっ♡

ぽんっ♡

オッ♡

オッ♡

どろろ



放課後

「はあ…♡はあ…♡ ゴムの量すっご…♡
袋パンツパンになってる…♡」

「今日、どんだけ性処理したんだろ…♡」



ガラガラ〜…

「あ…いた… く、倉持…」

「ん？ あれ…キミ… おっぱい好きの…」



「…も、もう放課後だし、今日の性処理って…終わった…よな…」

「……」



「いいよ♡ あたしのおっぱい…使いたいでしょ?♡」

「え…でも、もう放課後…」

「あたしはキミにパイズリしたいんだけどなく♡♡
……キミはしたくない?」



「い、いや!パイズリしてほしい!」

「じゃあ、決まり♡ キミが満足するまで付き合っ
てあげますから♡♡」



















